**【様式２－１】**

**２０２０度　ボランティア活動継続支援補助金（すてっぷ）　申請書**

|  |  |
| --- | --- |
| グループ名 | 代表者名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（印） |
| グループ所在地 | 〒　　　－TEL： |
| 連絡先（代表者住所） | 〒　　　－TEL： |
| グループのプロフィール | グループの結成年月日　　（西暦）　　　　年　　　　月 |
| 構成人数　　　　　名（男性　　　名・女性　　　名）　 |
| 活動頻度・時間　　　　年・月・週に　　　回、１回あたり約　　　　時間 |
| 活動地域（場所） |
| 活動の対象者と活動内容 |
| これまでの活動の実績 |
| ボランティア登録の有無（該当に○印） | １．登録している　　　　　　　　　　２．登録していない |
| 他の助成の申請状況（該当に○印） | １．他の助成を申請中（助成金の名称：　　　　　　　　　　　　　　）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　２．他の助成は申請していない |
| 過去の助成状況 | 過去３年間に京都ボランティアバンク基金より補助を受けた年度ただし、「スタートアップ支援補助金（ほっぷ）」、「あたらしい組み合わせをつくる～コラボ活動助成～」は除きます。※該当するものに○をしてください。（　2019年度　・　平成30年度 ・　平成29年度　・ 助成歴なし　）　　　　　　（平成31年度） |

**【様式２－１】**

|  |  |
| --- | --- |
| 申請する活動 | **①活動への補助**　　　　**②物品購入への補助**※どちらかに○をつけてください。 |
| 申請する活動の目的や目指すこと |  |
| 実施する理由や背景 |  |
| 補助金を活用して実施する活動内容 |  |
| 期待される効果 |  |
| 申請額 | **￥　　　　　　　　　円** |
| 推薦理由 | （　　　　　　　　）社会福祉協議会　会長　　　　　　　　　　　（印） |

※予算書の内容と合致するように作成してください。

※該当する資料などがありましたら添付してください。

**【様式２－２】**

**２０２０年度 ボランティア活動継続支援補助金（すてっぷ）　予算書**

グループ名：

代表者名　：

【　収　入　】　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区　　　分 | 予　　算　　額 | 内　　訳　　等 |
| ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱﾊﾞﾝｸ補助金 |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 合　　　計 |  |  |

【　支　出　】　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区　　　分 | 予　　算　　額 | 内　　訳　　等 |
| 諸謝金 |  |  |
| 旅費交通費 |  |  |
| 消耗品費 |  |  |
| 器具什器費 |  |  |
| 印刷製本費 |  |  |
| 通信運搬費 |  |  |
| 会議費 |  |  |
| 賃借料 |  |  |
| 資料図書費 |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 合　　　計 |  |  |

※収入額と支出額が合致するように作成してください。

※申請書の内容と合致するように作成してください。

**【様式２－１】　　　　　　　≪記入要領≫**

**２０２０年度　ボランティア活動継続支援補助金（すてっぷ）　申請書**

|  |  |
| --- | --- |
| グループ名 | ひきこもり支援ボランティア〇〇　　　　　　　　代表者名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（印） |
| グループ所在地 | 〒　　　－TEL： |
| 連絡先（代表者住所） | 〒　　　－TEL： |
| グループのプロフィール | グループの結成年月日　　（西暦）　　　　年　　　　月 |
| 構成人数　　　　　名（男性　　　名・女性　　　名）　 |
| 活動頻度・時間　　　　年・月・週に　　　回、１回あたり約　　　　時間 |
| 活動地域（場所） |
| 活動の対象者と活動内容どんな人・どんな事を対象に、どんな活動を行っているかを具体的にお書きください。 |
| これまでの活動の実績これまでの活動の中で、実践してきたこと・成し遂げたこと・成果があったことなどについてお書きください。 |
| ボランティア登録の有無（該当に○印） | １．登録している　　　　　　　　　　２．登録していない |
| 他の助成の申請状況（該当に○印） | １．他の助成を申請中（助成金の名称：　　　　　　　　　　　　　　）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　２．他の助成は申請していない |
| 過去の助成状況 | 過去３年間に京都ボランティアバンク基金より補助を受けた年度ただし、「スタートアップ支援補助金（ほっぷ）」、「あたらしい組み合わせをつくる～コラボ活動助成～」は除きます。※該当するものに○をしてください。（　2019年度　・　平成30年度 ・　平成29年度　・ 助成歴なし　）　　　　（平成31年度） |

**【様式２－１】　　　　　　　≪記入要領≫**

|  |  |
| --- | --- |
| 申請する活動 | **①活動への補助**　　　　**②物品購入への補助**※どちらかに○をつけてください。 |
| 申請する活動の目的や目指すこと | ひきこもり支援を行うメンバーのスキルアップ及び人材確保の取り組みとして、ひきこもり支援ボランティア養成講座を行う。申請する活動を実施する目的や、取組みをとおして目指したいこと等をお書きください。 |
| 実施する理由や背景 | 多様化するひきこもりケースに対し、支援者も多様なスキルが必要となる。また、メンバーも高齢化が進み、新たな担い手の確保は急務である。なので、一般の方も参加できる講座を行うことで担い手の確保及びメンバースキルアップを図る。申請する活動を実施する理由や、その取組みを実施するに至る背景等についてお書きください。 |
| 補助金を活用して実施する活動内容 | [1日目]ひきこもり支援に関する講座、当事者、もしくはご家族によるトークセッションの実施[2日目]ひきこもり支援に関しての制度・サービスについての講座、ボランティアグループによる活動報告の実施※両日とも一般の方も参加可能とする。活動費用は下記の通り。会場費　7,000円×2日間⇒計14,000円講師謝金　10,000円×2日間⇒計20,000円講座広報チラシ作製費　5,000円補助金を活用してどんなことを実施するかを具体的にお書きください。①活動への補助の場合予定している活動の詳細（日程、対象、内容など）や、進め方・スケジュール等。②物品購入への補助の場合買い替えや修理・拡充する物品の詳細（名称・物品の説明・個数・使い道等）。 |
| 期待される効果 | 2日間の講座を通し、メンバーのスキルアップを行うことで、より質の高い支援を行うことが出来る。また、一般参加も可能とすることで、新たな担い手の確保を期待できる。上記の活動を行うことによって、活動の「継続」に関してどんな良い影響や効果が期待できるかをお書きください。 |
| 申請額 | **￥　　39,000　　　円** |
| 推薦理由 | （　　　　　　　　）社会福祉協議会　会長　　　　　　　　　　　（印） |

※予算書の内容と合致するように作成してください。

※該当する資料などがありましたら添付してください。

**【様式２－２】　　　　　　　　 ≪記入要領≫**

**２０２０年度 ボランティア活動継続支援補助金（すてっぷ）　予算書**

グループ名：

代表者名　：

【　収　入　】　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区　　　分 | 予　　算　　額 | 内　　訳　　等 |
| ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱﾊﾞﾝｸ補助金 |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 合　　　計 | 39,000円 |  |

【　支　出　】　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区　　　分 | 予　　算　　額 | 内　　訳　　等 |
| 諸謝金 | 20,000円 | 1日目の講師謝金10,000円2日目の講師謝金10,000円 |
| 旅費交通費 |  |  |
| 消耗品費 |  |  |
| 器具什器費 |  |  |
| 印刷製本費 | 5,000円 | 講座広報チラシ作製費　5,000円 |
| 通信運搬費 |  |  |
| 会議費 |  |  |
| 賃借料 | 14,000円 | 1日目の研修会場費7,000円2日目の研修会場費7,000円 |
| 資料図書費 | 【様式2-1】「補助金を活用して実施する活動内容」に記載した内容と合致させ、それぞれの費用が「何に」「いくら」使うのかを詳しく記載ください。内訳に記載した合計が各区分の予算額と一致しているかご確認ください。 |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 合　　　計 | 39,000円 |  |

※収入額と支出額が合致するように作成してください。

※申請書の内容と合致するように作成してください。